

ときがわ森林インストラクターの森活動報告

実施日 2021年11月28日(日)

参加者 桂、横山、森永、本田、田崎、池田

報告 池田

今月2回目となる森林作業、いつも通り活動の拠点であるデッキ上で朝のミーティングを行い、準備体操後に作業を開始しました。朝のデッキ上は陽も射さず、風も吹いている状況で寒い中でのスタートとなりましたが、作業開始間もなく陽が射し始め、暖かく穏やかな晴天となり願ってもない活動日和となりました。

本日の参加者は6名で、作業は前回に引き続き「間伐実習を兼ねた資材置き場の屋根支柱材切り出し」及び「山道補修作業」を行いました。山道補修はいつもどおり桂さんをお願いし、他の者はヒノキの間伐作業に就きました。切り出したヒノキ材は屋根支柱に適した部分を確保し、残りの材は適当な長さに切断し山道の補修材として、また、土留めとして林内の斜面に配置するなどしてヒノキ林の整備に利用しました。今年度からこの森での活動日数を増やした結果、間伐の機会が増え、鬱蒼としていたヒノキ林に光が僅かに差し込むようになってきています。林床を見るとヒイラギ、シロダモ、マンリョウ、フユイチゴ、などの植物が生育し始めている様子が見られます。未だ間伐対象となりそうな立木が数多く残っており、森林整備を進めるうえで計画的な間伐が今後の課題となっています。無事作業を終えたところで、一同デッキ上で昼食を取りながら雑談等を楽しみ本日の活動を終了しました。

<晩秋のインストラクターの森>

